

学 科	保育臨床専攻	担 当 教 員	金山 和彦		
授 業 科 目	造形指導法特別演習 I		科目区分	専門科目	1 単 位
必修・選択	必修	授業形態	演習	開 講 時 期	1 年次・後期
授業の主題 標	<p>幼児が「表現する過程」を楽しみ、豊かな感性を味わい、表現する意欲を引き出すことが活動の基本である。これを踏まえて、本演習では「領域『表現』のねらいと内容」「保育者の援助姿勢」「幼児期の造形表現の在り方」を軸とし、保育実践に臨むための保育技術を修得する。受講生は、本演習を履修することにより(1)造形素材、道具の扱い方、(2)造形原理と子どもの造形発達段階の理解、(3)保育実践現場における造形的環境構成力を修得することができる。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業オリエンテーション、幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領「造形表現」領域の読み取り作業、幼児における鑑賞研究の解説</li> <li>2. 色彩原理（色の三要素：明度・彩度・色相、テクスチャ、リズム、ムーブメント、三原色、作品鑑賞、幼児画発達段階を知る（スライドショーによる平面・立体的発達過程、図式的描画表現特徴の把握）</li> <li>3. クレヨンマーブルアート</li> <li>4. 焼き板制作 (1)デザインから杉板の型紙製作</li> <li>5. 焼き板制作 (2)杉板の切断</li> <li>6. 焼き板制作 (3)杉板の焼付けから研磨加工へ</li> <li>7. 八つ切り大のスチレン版画制作 (1)（カービング）</li> <li>8. 八つ切り大のスチレン版画制作 (2)（プリンティング）</li> <li>9. 八つ切り大のスチレン版画制作 (3)（幼児の誕生月のカレンダーを作る）</li> <li>10. 水遊び玩具について (1)素材準備・制作</li> <li>11. 水遊び玩具について (2)手作りプールにおいて水遊び玩具で遊ぶ</li> <li>12. ウォッシング (1)絵付け、染め紙作り</li> <li>13. ウォッシング (2)墨掛け～墨落とし、染め紙箱製作</li> <li>14. マカロニ絵画制作（コラージュ～色の吹き付け）</li> <li>15. 「具体美術協会について（前衛美術と子どもアート）」、授業のまとめと解説</li> </ol> <p>定期試験は実施しない</p> <p>※夏期課題：子どもが遊んでいる様子のスケッチ「昆虫」「動物」「こどもの遊び」</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	造形用具を各自で用意すること（セットの中身は別紙にて指示いたします） 幼稚園教育要領				
準備学習の 具体的内容	指示した教材・素材等の準備				
評価の方法 基 準	<p>作品提出 (60%)          協同製作への貢献度 (30%)          ポートフォリオ (10%)          ※学修成果を学科行事・子どもの森において作品発表する機会を持つ。</p>				
履 修 上 の 注 意	授業後、10 分間のオフィスアワーを設け、保育実践に関わる相談を受け付ける。				